



政治は国民のもの

自民党

国を
つくる。
思える

第51回
衆議院議員選挙
政党ビラ A7
東京都選挙

「日本人で
良かった」と

環境大臣 としてパリ協定締結

東京オリ・パラ担当大臣 としてコロナ禍での大会成功

国会議員としてのこれまでの取り組み

認知症施策／女性活躍推進／ひとり親家庭の支援／熱中症対策

私も丸川さんを
応援しています！

衆議院議員候補 東京第7区

まるかわ・たまよ



丸川珠代

今は、日本の転換点。皆様と共に、希望ある日本の未来をつくり上げます。

私

丸川珠代は、政治家の事情が優先され、国民が後回しになる政治に終止符を打ちたい。

本当に守るべきは、日本の国民を第一に考える政治です。高市総理の掲げる「17 の戦略分野」には、私が取り組んできたゲノム医療やバイオ産業も含まれています。しかし、制度や財政の壁によって、その成果が十分に日本人のもとへ届いていない現実があります。日本で生まれた技術や挑戦が、日本人の豊かさと幸せにつながる国へ。必要なのは、古い理念を改め、政策を大胆に転換する覚悟です。私は、日本国民にとって必要な政策に全力で取り組みます。

Profile

of Tamayo Marukawa

- 1971年1月19日生まれ55歳。18歳まで神戸市で育つ
- 夫と13歳の息子との3人家族。趣味は神社巡り
- 1993年、東京大学経済学部を卒業後、テレビ朝日アナウンサーとして「ビートたけしのTVタックル」「朝まで生テレビ」などを担当
- 2007年、参議院議員に初当選。厚生労働大臣政務官、環境大臣兼内閣府特命担当大臣（原子力防災）を歴任
- 東京オリンピック・パラリンピック競技大会担当国務大臣を務める
- 2023年、先頭に立ち取り組んできた「ゲノム医療推進法」「認知症基本法」が成立
- 2024年、ひとり親家庭支援事務局長として取組んだ「養育費確保のための民法改正」が実現
- 2026年4月より、上記民法改正に伴う「法定養育費制度」「養育費先取り特権」が施行

